

児童養護施設等出身理工系学生助成

平成 30 年度（平成 31 年 4 月入学生）

応 募 要 項

公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団

1. 目的

この助成制度は、公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団が役割とする「社会に貢献する理工系人材育成」の一環として、家庭等の事情により修学資金を必要とする、児童養護施設等出身で、理工系の大学等に進む学生に対し、卒業までの健全な学生生活の維持をはかり、勉学等に専念できる環境を作ることを目的とします。

2. 対象

日本国内の児童養護施設に入所、または退所・措置延長した児童、及び里親のもとで養育されている、または措置解除された児童で、平成31年3月あるいは平成30年3月高校卒業後、平成31年4月に大学の理工系学部に入学者に対し助成します。

3. 助成内容

学生生活の費用等勉学を続けるために必要な資金として給付します。

- ・募集人員 2名（基準）
- ・年間120万円を、4年間給付します。
- ・返済義務はなく、他の助成についての制限はありません。

但し、継続給付可否審査のため、毎年成績が決定次第、年度ごとの報告書提出が必要です。

4. 募集などの日程

募集期間：平成30年9月3日(月)～平成30年10月18日(木) 消印有効

5. 応募方法（申請書提出）

以下必要書類一式を原本で、下記 9. 項 事務局あて郵送してください。

- ①申請書 別紙1（本人）、
 - ②推薦書 別紙2（施設長/里親）
 - ③高校1年から直近までの成績通知書（調査書等）
 - ④進学志望校・学部・学科の募集要項
 - ⑤入所施設のパフレット等（里親の場合は、ファミリーホーム以外パフレット等は不要）
- なお、当財団の「個人情報保護方針」は、別紙3をご覧ください。

6. 選考方法

学識経験者、専門家からなる当財団の推薦委員会で選考・推薦し、それに基づいて理事会で決定します。

7. 選考結果

平成30年12月中旬頃に内定予定。結果は応募した全ての施設長/里親に、直接連絡します。
なお、入学決定をもって正式決定とします。

8. 注意事項、他

- a. 助成対象者が所属または退所した児童養護施設/里親の推薦と共に本人が申請し、推薦者は対象者が卒業するまで、助成金その他の管理をすることを原則とします。
- b. 進学した学校の1年次から卒業年次まで継続助成可否審査を経て継続して助成することを原則とします。ただし退学・停学・休学・留年の際は、病気・事故等やむを得ない場合を除き助成を打ち切ります。
- c. 更なる学費獲得のため、学業に有意義と当財団が判断する長期休暇（春・夏）中のアルバイトを、希望者に斡旋します。

9. 事務局

本件に関する問い合わせ、応募先は下記とします。
公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団 「理工系学生助成」担当
〒144-8510 東京都大田区羽田旭町11-1
TEL：03-6275-7301 FAX：03-5736-3121（土・日祝日を除く 9：00～16：30）

別紙1

年 月 日

(公財) 荏原 畠山記念文化財団 児童養護施設等出身理工系学生助成事業 申請書 (本人)

ふりがな				平成		写真
氏名	印	* 男・女	生年 月日	年	月 日生	
施設名/ 里親氏名						
現住所	〒					
卒業予定 高等学校	立	高等学校			(*卒業予定・卒業	年 月)

進学志望校名 (学部・学科まで、所在地は市まで記入)	合 否 発 表 日	初年度納付金	備考 (取得希望資格等)
① (* 昼・夜) 所在地	月 日 (* 推薦)	万円	
② (* 昼・夜) 所在地	月 日 (* 推薦)	万円	
将来の希望進路・職種			
入学後の予定住居	(例：賃貸アパート、学生寮、親類宅、施設から通学等)	住居費 月額	万円

切り取り

奨 学 金 利 用 予 定	* 有 無	有の場合は下欄に名称と助成額（年額）を記入				
	名 称	助成額 1年時	助成額 2年時	名 称	助成額 1年時	助成額 2年時
		万円	万円		万円	万円
		万円	万円		万円	万円
		万円	万円		万円	万円
		万円	万円		万円	万円

修学中の学費、生活費の資金計画 (概算を年額で記入)					
収 入			支 出		
項 目	1年時	2年時	項 目	1年時	2年時
アルバイト	万円	万円	入学金	万円	万円
貯金	万円	万円	授業料	万円	万円
家族・親戚等からの援助	万円	万円	学校諸費(実習・設備費等)	万円	万円
当財団以外の奨学金	万円	万円	住居費	万円	万円
その他	万円	万円	生活費	万円	万円
			その他	万円	万円
合 計	万円	万円	合 計	万円	万円

注：*の欄は該当箇所を○で囲む

1. 進学希望理由 (なぜ進学したいのか、何を学び、将来社会に出てどう生かすのか)

2. 施設・里親との生活を通じて思っていること

3. 自分が大切にしたいこと、していること

4. この奨学金をどのように生かすか

別紙2

年 月 日

(公財) 荏原 畠山記念文化財団 児童養護施設等出身理工系学生助成事業 推薦書 (施設長/里親)

施設名			
施設長/里親名	公印		
住 所	〒		
電話番号		FAX	
担当者名		E-mail	

印は施設長の場合は公印とします。

私が推薦する児童は、荏原 畠山記念文化財団の助成を受けるにふさわしい者です。必要書類を取り揃え、下記の通り推薦します。受給者に採用されましたら、責任を持って卒業まで助成金、その他の管理指導をいたします。

児 童 名	
-------	--

生年月日	平成	年	月	日
------	----	---	---	---

推薦理由等

1. 推薦理由

(本人の性格・長所/短所・施設/学校での生活態度・交友関係・リーダーシップ・学業成績等の観点で記載)

2. 卒業までの施設の支援策

切り取り

別紙 3

個人情報保護方針

公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団（以下「当財団」）は、個人情報保護の重要性を認識して、個人情報保護に関する法令・規範を遵守し、個人情報の保護に努めます。

当財団の収集する個人情報は、明確に開示した利用目的の範囲内で利用します。また、法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。

当財団は、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えいなどの予防に努めていきます。

以上

当財団の個人情報保護方針は、関係法令の改正や状況の変化に伴い予告なく変更することがあります。

お問い合わせ先

公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団

Tel 03-6275-7301 Fax 03-5736-3121